

「新型コロナウイルス感染症」対応にかかわる

市内中小業者への「支援金」拡大・充実を求める陳情

【願意】

船橋市内の中小業者の経営を守るため、船橋市独自の、簡素で、わかりやすい「支援金」を拡大・充実し、急ぎ支給すること

【理由】

4月7日、政府の「非常事態宣言」が出されて以来、医療従事者のみなさんの懸命な活動、市民の「自粛」を基本にした生活などで、新型コロナウイルス感染者の減少傾向が見られます。市役所職員の皆さん、市議会議員の皆さんのご奮闘に感謝と敬意を表します。

現在、政府、千葉県ともに市民、中小業者等に対する「補償」策が出され、申請手続きが進められています。しかし、市内の多くの中小業者が「このままでは倒産・廃業もやむを得ない」という危機に瀕しています。それは、いずれの「補償」策も「手続きがわかりにくい」「問い合わせでも電話が繋がらない」「遅い」など、一か月以上も経つのに、支給されないからです。

さらに、全国の自治体が、独自の施策で「支援金」給付を行っているに対して、船橋市は、「賃料助成(最大20万円)」のみにとどまっています。

「安心して仕事をつづけられる」支援策と予算措置を急いでつくっていただきたいのです。市民の声は、「今は、大型開発より、市民と中小業者を守るべき」が大です。党派・会派の違いを超え、オール船橋で支えあい、励ます行政を実現してください。